

2023年11月14日

各 位

会 社 名 リネットジャパングループ株式会社
 代 表 者 名 代表取締役社長 グループ CEO 黒田 武志
 (コード番号：3556 東証グロース・名証メイン)
 問 合 せ 先 常務執行役員グループ CFO 管理本部長 岩切 邦雄
 (TEL 052-589-2292)

個別決算における前事業年度の実績値との差異

当社は、個別決算予想を開示しておりませんが、個別決算における当事業年度の実績値が、前事業年度の実績値から一定以上変動いたしましたので、下記の通りお知らせいたします

記

1. 個別決算における前事業年度実績値と当事業年度の実績値との差異

| | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 当期純利益 | 1株当たり 当期純利益 |
|-----------|--------------|------------|------------|------------|----------------|
| 前期実績 (A) | 百万円 1,448 | 百万円 773 | 百万円 643 | 百万円 222 | 円 銭 18.08 |
| 実績値 (B) | 931 | 214 | 286 | △191 | △15.45 |
| 増減額 (B-A) | △517 | △559 | △357 | △413 | - |
| 増減率 (%) | △35.7 | △72.3 | △55.5 | - | - |

2. 差異が生じた理由

(1) 売上高

当社は2021年4月に持株会社体制へ移行し、以降、売上高については傘下グループ会社からの経営指導料や子会社配当などの収益に依っております。2023年度9月期におきましては、国内Re事業（リユース・リサイクル事業）において、ポストコロナに伴う巣ごもり需要の反動減による売上・利益の減少ならびに、昨期実施致しましたグループ会社からの特別配当等を見送りましたことにより減少となっております。

(2) 営業利益ならびに経常利益

当期は前項のとおり、売上の減少に加え、内部管理体制強化に伴う人件費増等により、営業利益が減少致しました。一方で、営業外損益において、カンボジア自動車販売事業の回収進展に伴う親会社借入への利息支払増加70百万円ならびに、カンボジア自動車リース事業の資本回収に伴う為替差益の計上55百万円等を計上致しましたが、一方で上期の為替市場の大幅な変動に対応する為に、引き続き為替ヘッジ等により一定の費用を計上したことから、経常利益では対前年度比大きく減少したものの対営業利益比では72百万円の増加を計上しております。

(3) 特別損失

当社が2022年11月9日に開示した「通期連結業績予想の修正ならびに特別損失の計上に関するお知らせ」にて発表致しましたカンボジア車両販売事業並びに販売金融事業（Renet Japan (Cambodia) Co., Ltd. 社）の撤退措置に伴い、同事業への債権及び出資について前倒しによる清算損見積もりとして、今次決算検討の過程にて、追加にて▲297百万円の特別損失処理を行いました。

(4) 当期純利益

上記のとおり、国内での課税所得に対しまして、主に任意評価性の特別損失を海外において計上を行いました結果、法人税等は180百万円となり、当期利益は▲191百万円の損失と対前年度比で大幅な減少となりました。

以 上